

# 藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和8年 4月 24日  
横浜市立藤塚小学校  
学校だより 5月号  
TEL (351) 2314  
FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

## 芽吹く季節の風にのせて ～新たな出会いに感謝して～

副校長 高橋 壘

鮮やかな新緑の季節を迎えました。草花の芽吹く様子は、健やかに成長する子どもたちを思わせ、教育への夢が広がります。このたび、同じ保土ヶ谷区にある西部学校教育事務所からの異動で本校に着任いたしました副校長の高橋壘（たかはしるい）と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

前任の教育委員会事務局では、学校の外側から教育を支える仕事に3年間携わってまいりました。現場を離れたからこそ見えた「学校という場所の尊さ」を胸に、今度は副校長として、子どもたちが安心して学び、先生方が笑顔で向き合える環境づくりに全力を尽くします。中学校での指導経験を活かし、6年間の学びがその先の未来へどう繋がっていくのか、保護者の皆様と共に考え、歩んでいきたいと考えております。

着任後、休み時間に校庭を駆け回る子どもたちのエネルギーに、日々元気をもらっています。中学校での教員生活が長かった私にとって、小学生の純粋な反応や成長の早さは、驚きと感動の連続です。1年生の元気な挨拶と休み時間に見せる全力の笑顔、6年生の始業式での最上級生としての自覚の眼差しと授業で自分と向き合う姿。6年間の成長した姿を間近で感じています。

これまで数学の教師として多くの中学生と接してきました。論理的に考える力は、実は小学校での「なぜ?」「どうして?」という素朴な疑問から育まれます。事務局での3年間、教育を俯瞰して見る中で、改めてこの義務教育のスタートラインである小学校の重要性を痛感しました。

中学校籍ではありますが、子どもたちのキラキラした瞳を大切に、一日も早く「小学校の先生」として認めていただけるよう、誠心誠意努めてまいります。

学校教育目標である「生きる力にあふれる子」  
『自分らしさを発揮する力』の育成を目指して、事務局で学んだ行政的な視点と、中学校教師の教育キャリアのすべてを注ぎ込み、この素晴らしい学校のさらなる発展のために汗を流す所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

